

日新

日新地区だより 61号

「ゆめ・にっしん」は、平成18年2月創刊。「日に新たに」ゆめある日新まちづくりの一翼を担い、地区文化の向上を願って今日に至っています。

苟日新 まこと ひ あらに日に新たに
日日新 ひ び あらに新たに
又日新 また ひ あらに新たなり
出典 「大学」



発行： まちづくり日新 広報部会
福井市文京5丁目1-8 日新公民館
発行日：令和4年（2022年）3月20日

今、最も気になる出来事（ロシアとウクライナの戦争）

コロナ禍によって世界で多くの方が亡くなっている最中、むしろ世界の協力と平和を求めるべきなのに、第三次大戦になりそうな戦争が始まってしまいました。

2月24日にロシアのプーチン大統領は「ウクライナ政府によって8年間、虐げられてきた人々を保護するため」として、ウクライナ軍事作戦を開始すると発表しました。その後もウクライナへの軍事侵攻を続けています。日々刻々とロシアからの攻撃によるウクライナの人々の悲惨な情報が世界中（ただしロシアでは報道規制のため除く）に届



国連から提供

けられています。この戦争を止めるために世界の大半の国は経済制裁を行い始めました。日本もロシアへの制裁を強化するため、岸田文雄首相は世界の銀行決済取引網「国際銀行間通信協会（SWIFT）」からロシアの一部銀行を排除する米国と欧州連合（EU）の取り組みに日本も参加すると明らかにしました。プーチン大統領を含むロシア政府関係者（オリガルヒ）^{注1}らの資産凍結も表明、ウクライナに1億ドル（約115億円）の緊急援助をし人

道支援を行うことも発表しました。3月8日にはロシアが「人道回廊」を設置するが、この「回廊」に地雷を設置したとの報道が流れ始めました。また、一般市民を避難させた後に総攻撃をする予定らしいです。もし本当にこのようなことが起これば、第2次世界大戦のユダヤの虐殺と同じことになってしまい大変なことです。

オリガルヒとは1990年代に旧ソ連の崩壊時に乗じて国民に配られた株式を安く買い占め国営企業を安価獲得したマフィアや政商（新興財閥）

他の出来事

昨年11月に発見されたコロナ変異ウイルスのオミクロン株の感染が急拡大する中、沖縄、山口、広島等の3県に1月末まで、まん延防止等重点措置を適用しました。しかし感染は止まることなく1月から2月にかけて東京をはじめ34都道府県にまん延防止重点措置が適用されました。3月に入り全国ではようやく感染が減少傾向になったにもかかわらず、福井ではなぜか拡大しています。

政府は感染拡大防止対策としてワクチンの3回目接種を推奨し、検査の拡充も指示しています。また、オミクロン株で子どもの感染者が急増し、保護者が社会復帰するまでに長期間を要することが問題となっていたことから、5～11歳の小児へのワクチン接種がスタートすることになりました。しかし希望者は？

中旬ごろから北朝鮮が日本海に向けて弾道ミサイルとみられる飛翔体を発射することが5度もありました。温暖化の影響か、トンガ諸島付近で海底火山噴火がありました。この影響で日本近海での潮位変動が多くの所で観測されました。

関東南部で大雪？（東京都心で積雪10cmを記録）交通混乱。大分県・宮崎県で震度5強の揺れを観測しました。福井としては珍しく継続した雪の降雪ではなく、雪が降っては消え、降っては消えになりました。例年と異なり過ごし易い冬を終われそうです。

今からは、戦争などの影響でガソリンや灯油などの燃料価格の上昇を抑えるため、政府が高騰抑制策をいかにしていくかを見守らなければいけませんね。

明るいニュース!! 2月4日～20日までの冬季北京オリンピックで日本は18個のメダルを獲得し、パラリンピックでも多数のメダルを獲得

他の地区から見た日新地区は（上里宿舎でのアンケートの結果）

ご存知のように上里地区には国家公務員官舎があり、大半の方々が福井出身ではないように思えます。そこで、「他のところから見た日新地区」と題してアンケートをとりました。

アンケート内容は大きく分けると、①住民自身について、②日新地区での現在の暮らしについて、③日新地区のまちづくりについて、④以前の地区のまちづくりはの4項目に分けられます。

回収状況

配布数	98 世帯
回収数	48

世帯構成

① 一人暮らし	29
夫婦のみ	11
二世帯	8
三世帯以上	0

上里地区での居住年数

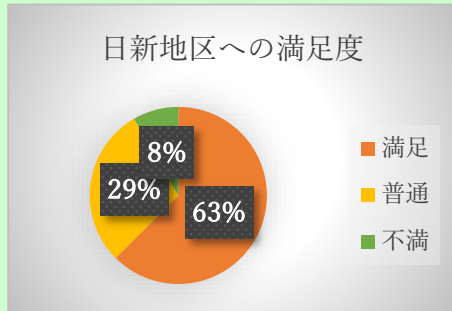
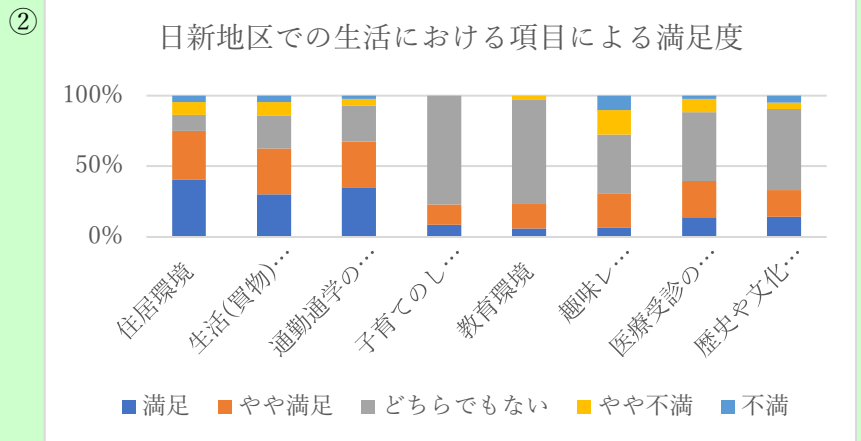
① 1年未満	25
2～5年	21
5～10年	2
10年以上	0

以前の居住地

① 愛知県	8 世帯
東京、兵庫	各 5
神奈川、大阪	各 4
三重、岐阜、石川	各 3
宮城、愛媛、滋賀、福井	各 2
福岡、奈良、北海道、新潟、京都、	各 1

日新地区の住みやすさ

② 非常に満足	10
満足	20
やや満足	10
やや不満	4
不満	3
非常に不満	1



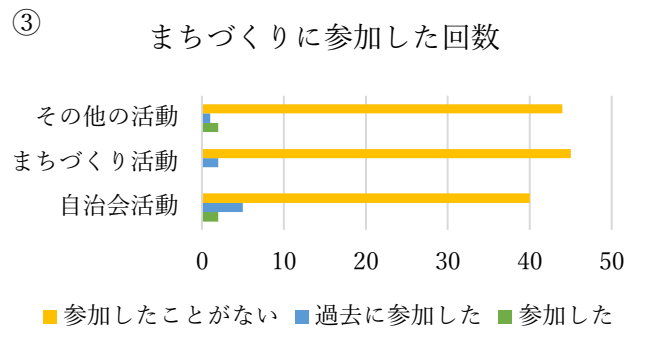
前半の①②の結果でわかることは単身の方が60%であるが、二世帯（お子様連れ）が16%もおられることであり、子供の行事に参加しているだけそうです。また、前の居住地は日本各地から来られていることがわかります（最も多くは愛知県）。

注目すべきは地区への満足度が、非常に満足と満足を合わせると6割強高く、短期滞在にしては多いと思われます。また、地区での項目別満足度は、住居・生活の利便性、通勤通学の利便性、医療の受診で満足している人は65%以上おられます。これはえちぜん鉄道の3駅が地区内にあり、マーケットも充実し医療機関も多いことからでしょう。レジャー、歴史文化の面での満足度は低く、予想していた通りでした。

③のまちづくりの参加度は右に示したように参加されたことが殆どないようです。しかし、少数ではありますが、運動会・フリーマーケット・自治会の一斉掃除に参加をされた人がおられます。以前の町に住まわれた時は、自宅周辺の道路清掃、文化祭、防災訓練、子供中心の食の調理・マナー講習会などへの参加があったようです。親子で参加できる企画があるといいのでしょうか。

そして、最後にまちづくりに必要なことは何ですか？の問いに対しては「住民同士が困ったときに助け合える

関係が必要であり、すぐには育たないので、まずは挨拶から行う事である。」という回答が複数ありました。しかし、仕事の関係上、同じところには2～3年の居住であるのであまり積極的に参加できないとの回答も多かった。ご協力いただいた方々有難うございました。



令和3年度より、GIGA スクールがはじまりました。「Society5.0 時代を生きる子供たちに相応しい、誰一人取り残すことのない公正に個別最適化され、創造性を育む学びを実現するため、『1人1台端末』と学校における高速通信ネットワークを整備する。」国の政策のことでです。

日新小学校でも、一人一台のタブレットが導入され、活用されています。社会の教科では、グーグルアースを使って、世界の大陸や海の特徴、日本の地形の特徴を調べたり、日本国憲法の条文などをめぐり、どの条文が大切だと思うかを考えたり、話し合ったりしました。理科では、季節の植物を調べて記録・観察し、変化を調べていきました。



また、総合的な学習の時間では、調べたことをまとめ、キーノートなどを使って、プレゼンテーションをしながら、学級で発表会をしたり異学年で交流をしたりしています。

更に、新型コロナウイルス感染症の拡大で、学校に来れない子どもが出たときには、タブレットを貸し出し、オンライン授業を行いました。学校にいる場合と同じように、学習を進めることができました。子ども達にも好評でした。

1年前にはじまったGIGAスクールですが、子ども達は一人一台のタブレットを鉛筆と同じようにツールの一つとして活用しています。

小学校で

教科担任制

今年度より高学年限定での「小学校における教科担任制」導入の指針が発表され、具体的に進んでいるのをご存知ですか？社会では急激なグローバル化やIT化が進みはじめ、小学校でも専門知識が必要とされる英語とプログラミング教育や各教科でもより高い教育が始まりました。これに伴い、既に各県で教科担任制の導入が進んでいます。

米パンの店「ぱんて」

ようやく雪が解け暖かな風が頬を撫でるようになってきました。日差しが眩しい3月初旬に、福邦銀行堀の宮



支店西側の「米パンの店パンテ」にお邪魔しました。取材時には丁度、4人の大学生が来店していました。私は入り口で少しばかり様子を見てみると、今どきの若者にしては珍しく、1人の大学生が「ここに毎日のように通っています。このパン美味しいですよ。」と話しかけてきました。近所のマンションに住んでおり、



毎日のようにこの店でパンを購入しているようです。それぞれが数個のパンを購入するとお店を去り、店内は店主と私の二人だけになり早速インタビューを始めました。

店主は水島省吾さん（41歳）、職人らしく物静かで一言一言考えながらお話しされます。最初から米を使ったパンを作りたくて、黒丸町で稲作をしながらパン焼きの修行をされたそうです。7年前にこの地で開店されました。「店に出してあるものは、米粉100%の菓子パンと、米パンであります。米パンは米粉85%小麦15%の割合で作ってあるが、特注にて米粉100%のパンを販売します。パンは生地を米を混ぜていくと小麦だけより生地が弱くなります。米粉と小麦に水を混ぜながら生地を削っていくが、練り具合や寝かせ方で美味しいかどうか決まり、特にうちのパンは水にこだわり、鷹巣の水分神社の湧水を使っています。」と答えていただきました。話を聞いていると、パンも、蕎麦のそば粉と小麦粉の割合を示した十割蕎麦、二八蕎麦と同じかと思いました。



次のお客様が来られたので、およそ30分間のインタビューを終え、いろいろな8種ばかりのパンを購入し、店を出ました。食べてみると小麦粉だけのパンよりもっちりしており、表面がパリッとした感じでした。大変美味しくいただきました。

「ぱんて」の営業は水曜日～日曜日（10:00開店）月・火曜日はパンの仕込みで定休日

環境部会は今年こそ活動できると期待していましたが、止むことのないコロナ感染症拡大と、ロシアによるウクライナ侵攻問題も加わり、活動もままならないようで残念であります。しかし、昨年並みに活動していきます。ゴミ拾い、皇帝ダリア・ミソハギ、花壇、植え込みの手入れは欠かさずに行っていきます。これを遂行するには地区の皆様のご協力が必要です。宜しくお願い致します。

今回は「花木の残し方」について書かせていただきます。方法は5通りあり、①種子をまき育てる・②接木をする・③取木をする・④挿木をする・⑤株分けをします。

毎年3月に皇帝ダリアの苗木を無料配布しています。この中の挿し木をするを利用してください。



皇帝ダリアは冬の凍結で腐るのでそれを防ぐためにカットして、おがくずの中で冬越させます。暖かくなったら土中に挿します。その後、節の所より発根と芽が出るまで、温度と湿度を適当に保つために、水管理をします。このおがくずを使った水管理は他の植物でも根付くので、挑戦してみてください。

成功して綺麗な花が咲いた時の喜びを味わい、更に他の方法も試みると楽しい人生を得る事になると思います。

日新地区の皆さんお元気ですか? 社会の動向は新型コロナのパンデミックに依る必然的な生活様式の変化を余儀なく行動規制がなされているかと思いきや・・・ロシアのウクライナ侵攻の始まりで、今や世界は危機意識が高まり、特にエネルギー調達のための原油価格の高騰で、ガソリン、石油、電気、ガス等々が値上りをし、また約3年に亘る新型コロナオミクロン(第6波)の収束の見通しも非常に厳しい実態かと思われまます。一部の都道府県については条件緩和によるまん延防止策の解除が履行され、多少の感染者数の高止まりから、減少傾向にある自治体もでてきましたが、私たちの地域(福井県は人口10万人当たりの感染率は全国第5位)はついに3月初旬には500名強の過去最高値の感染者数値の結果に到り、未だ感染者減少の見通しは立ちません。また、新たな変異株BA.2の発生をも懸念されます。

このような状況の中での「日新さんさんバス」の運行事業への住民の皆様よりの貴重なアンケートの協力、誠に有難うございました。集計は現在市役所の方でまとめております。更に今後の事業展開についても住民の皆様方からの提案、要望等を参考にしながら取り組んでいきたいと思ひます。特に買物難民と言われる身障害の人や独居高齢者、そして不自由な状況にあるお年寄りの皆さんに対しても積極的に後押しをいたしたいと思います。



そして優しい、楽しい環境づくりの為にこれからも多岐に亘るイベント企画等も考慮していきたいと思ひます。(現状は映画会、温泉招待、お茶会、カラオケはコロナ禍にて全て中止)

「他人の痛みは我がものと想い共に共存と協調の体制強化を目指しましょう」

現状のコミュニティーバスの利用者は95%は85歳以上の高齢者であります。上記に記載をした通り困っている人達、どうしても利用を必要とされる人達に対して、我々まちづくり組織は日常の活動に際して基本的な生活を確保させる為にお手伝いを積極的に推し進めたく思ひます。

居間で妻とテレビを見ていると、連日のニュースは「ロシアのウクライナ侵略により〇〇が攻撃され〇人が亡くなった。」で始まります。子供と母親が手を携えて戦場から避難している姿には心が締め付けられます。妻は「もう、子供の泣く姿はみたくない!」と言います。早く戦いが終わって欲しいものです。同時に「コロナ戦争」も終焉を迎えてほしいものですね。ところで、日新地区の道路脇の桜も蕾が大きくなってきました。毎年、春を告げる足羽山ボンボリ点灯式が3月に行われます。今は桜が咲き始める時で、希望を夢見る季節です